

後川中学校地域瓦版

地域回覧用通信 No.6 令和元年 11月25日



保・小・中合同音楽祭・霜月祭への参加ありがとうございました。

11月9日(土)に実施しました保・小・中合同音楽会(霜月祭)には、およそ100名の保護者・地域の方にご参加いただきありがとうございました。以下はその時の様子です。

地域の方の作品も展示ができました。

地域の方も作品を持って来て下さいました。やはり、地域の方の作品と子どもたちの作品を、同じ会場に展示できると学校だけの行事ではないということ、子どもたちも実感できて大変ありがたいです。



プログラムの最初は英語暗唱でした。

今年の英語暗唱は、1年生橋本遥さん「自己紹介」、2年生戸田瑞希さん、弘田早絵さん、山本諒君「チャリティー」、3年生中川舞さん、橋本葵さん「地球のために私たちにできること」をスピーチとして堂々と発表しました。映像等スライドを使いながらわかりやすく、発表することができていました。



次は中学生の学習発表でした。



今年度、後川中学校では、総合的な学習の時間を使って「自分の将来と地域社会の関わり」について課題

を追求してきました。その学習内容について各学年ごとに、ニュース番組風に発表をしました。1年生は、「小松鮮魚店のインタビュー」、2年生は、「柿葉さん、弘田さんのインタビュー」、3年生は、「ぶしゅかんインタビューとCM」について、発表しました。

当日まで、放課後の時間を使い試行錯誤しながら制作をしました。地域に密着した発表ができたと思います。保護者の方や地域の方から頂いたアンケート結果をもとに、来年に繋げていきたいと思っています。

保育園の歌・踊り、小学生や中学生の歌や演奏と続きました。

今年度より音楽担当教諭が大川筋中から兼務となりました。そのため合唱、合奏共に、大川筋中、大用中、蕨岡中の4校合同で中央区音楽祭に出場しました。合唱は、パートの関係で、前日の音楽祭の様子をVTRで見ていただき、合奏を演奏しました。1人ひとりが精一杯できていたと思います。いかがだったでしょうか。昨年度より生徒は減りましたが、真剣な態度で挑めることは、本当にうれしい限りです。そして、今年度の努力を来年に繋げてくれると信じていますので、地域のみな様来年の保・小・中合同音楽会にもぜひ足を運んで下さい。

ウサギ〜、追いつ〜、かの山〜♪。
最後は恒例の全員合唱!「ふるさと」で今年の保・小・中合同音楽祭(霜月祭)を締めくくりました。

